

秋田市教育ビジョン

秋田市教育委員会

秋田市教育ビジョン

(平成20年度～平成24年度)

平成20年3月

目 次

秋田市教育ビジョンの策定趣旨	1
秋田市教育ビジョンの基本的な考え方	2
学校教育部門	4
社会教育部門	10
スポーツ振興部門	15
文化振興部門	18
教育環境整備部門	23
(資料)	
秋田市教育ビジョン検討委員会設置要綱	
秋田市教育ビジョン検討委員会委員名簿	
秋田市教育ビジョンの策定経過	

【秋田市教育ビジョンの策定趣旨】

現在、我が国では、様々な分野で、かつてない変革の時を迎えています。教育についても、その重要性を踏まえ、教育基本法の改正をはじめ、具体的な改革が進められています。

しかし、制度改革は基本的に全国一律で行われることであり、それぞれの地域に根ざした教育を展開していくためには、今一度、自らの足もとをしっかりと見つめ直す必要があります。

そこで、秋田市教育委員会では、第11次秋田市総合計画の策定を一つの契機として、教育を取り巻く様々な課題等を改めて整理するとともに、本市教育のめざすべき方向を明確にすることにより、学校をはじめとする教育現場の活動が一層充実することをねらいとして、秋田市教育ビジョンを策定しました。

策定にあたっては、「学校教育」「社会教育」「スポーツ振興」「文化振興」という4つの部門に、教育活動を支える「教育環境整備」という部門を加えて、それぞれの部門ごとに施策の重要性にも配慮しながら、「基本的な考え方とめざすべき方向」「基本方針」「重点施策とその取組」「各施設の取組（社会教育部門と文化振興部門）」という構成で記述しています。

秋田市教育ビジョンは、平成20年度から平成24年度までの5年間を計画期間とします。



人づくりは、学び続けることからはじまります。
人づくりは、子どもたちに自立の力と共生の心をはぐくむことからはじまります。

【秋田市教育ビジョンの基本的な考え方】

私たちを取り巻く現在の社会状況を見ると、全国的な傾向と同様に秋田市においても、少子・高齢化の進行により、子どもの数が減少し、人口構成のバランスが大きく変化してきています。また、情報化の進展は、利便性を向上させる一方で、人間関係の希薄化や心身の健康に及ぼす影響などが憂慮されています。さらに、人々のライフスタイルや家族のあり方などに関する考え方が多様になるなかで、すべての教育の出発点である、家庭の教育力の低下が懸念されています。

こうした社会状況のなかで、今後、どのような人をどのようにはぐくんでいくのかという、人づくりのあり方が今、問われていると考えます。歴史を振り返るまでもなく、国や地域の発展の基礎は人づくりにあります。そして、その将来が人材育成にかかっていることを考えれば、人を育てる教育の重要性は、いつの時代、どこの地域でも変わりません。

本市では、こうした認識のもと、「今、人づくりのために本市教育がめざすべきことは何か」について、改めて見つめてみました。

人づくりは、子どもたちに自立の力と共生の心をはぐくむことからはじまります。

子どもたちの健やかな成長のためには、家庭の力、地域の力、市民一人ひとりの力を結集して、子どもたちが、自らの夢や希望の実現に向けて、創造性を発揮し、様々な課題に果敢に立ち向かっていくことができる力をはぐくむことが必要です。

また、様々な人々とのかかわりを通して、人とのふれあいのあたたかさを実感し、生きる自分に自信を持ち、相手の気持ちを想像して思いやる心をはぐくむことが必要です。

こうした、自らの人生をたくましく切りひらく自立の力と、互いに認め合う共生の心を持った子どもたちを育てることをめざします。

人づくりは、学び続けることからはじまります。

家庭や地域の子育て機能・教育力の向上や次世代を担う子どもたちの健全育成の支援が求められているなかで、地域の発展を支え、自ら考え行動する人づくりのためには、子どもから高齢者までのライフステージ（※1）に応じた学習機会の拡充、学習に関する情報提供ネットワークや施設設備等の充実など、学習に関する市民のニーズに応じた教育環境の整備が必要です。

こうした環境のなかで、生涯にわたり学び続けることによる学習の成果を、家族や地域の絆づくりや地域コミュニティ活性化のための新たな社会参加活動につなげていくことをめざします。

人づくりは、健やかな心と体づくりからはじまります。

体を動かす機会が失われつつあるなかで、健康志向の高まりに応じた健康づくりのため、スポーツに親しめるきっかけづくりや継続して行うことができる環境整備が必要です。

こうした環境整備によって、生涯にわたり豊かなスポーツライフを送ることができるよう、市民のスポーツに関するニーズへの的確な対応をはかりながら、健康づくりはもとより、生活の質的向上やゆとりを感じる心を育てることをめざします。

人づくりは、豊かな心をはぐくむことから始まります。

人々に元気をあたえ、潤いやゆとりをもたらす社会を実現するためには、文化の振興が必要です。

そのため、市民が郷土に対し誇りと愛着を深め、広くアピールできる個性豊かな地域の文化力(※2)を、生き生きとした魅力あるまちづくりに積極的に生かしながら、市民一人ひとりが楽しさや感動、生きる喜びを実感できるような豊かな心をはぐくむことをめざします。

秋田市教育ビジョンは、こうした人づくりを進めるため、「学校教育」「社会教育」「スポーツ振興」「文化振興」の部門ごとに、めざすべき方向や重点施策等を取りまとめるとともに、様々な教育課題に的確に対応するためには、良質な教育環境の整備が必要であるとの認識から、「教育環境整備」という部門を設け、他の部門と同様に重点施策等を取りまとめました。

このビジョンの推進にあたっては、これらの部門ごとの活動の充実にめざすことはもとより、部門間の連携・協力に留意し、本市教育の一層の振興につとめます。

※1 ライフステージ

人の一生を乳幼児期・少年期・青年期・成人期・高齢期などに区分した、それぞれの段階

※2 文化力

文化の持つ、人々に元気を与えるとともに、地域社会全体を活性化させ、魅力ある社会づくりを推進する力

人づくりは、豊かな心をはぐくむことから始まります。
人づくりは、健やかな心と体づくりからはじまります。